

- [①CDDP肝動注](#)
- [②EPI肝動注](#)
- [③ミリプラチン肝動注](#)
- [④アテゾリズマブ+Bmab](#)
- [⑤デュルバルマブ](#)

《化学療法レジメン》

2022年9月13日改訂

氏名

@PATIENTNAME

様

適応疾患:肝細胞がん

レジメン名: ①CDDP肝動注

() クール目

●レジメン:1クール28-42日間

	投与量	実際の投与量	投与時間	投与日
アイエーコール注(CDDP)	50-80mg/m ² (至適65mg/m ²)	mg	20-40分間肝動注	Day1

●Day1

①ホスネツピタント注235mg+パロノセトロン注0.75mg+デキサメタゾン注9.9mg+生食100mL (30分)

②アイエーコール注(CDDP)+生食 (肝動注)

(一部はリピオドールと混和し使用)

●Day2

①デキサメタゾン錠8mg

●Day3

①デキサメタゾン錠8mg

●Day4

①デキサメタゾン錠8mg

備考:

《化学療法レジメン》

2020年7月1日改訂

氏名

@PATIENTNAME 様

適応疾患:肝細胞がん
レジメン名:②EPI肝動注
() クール目

●レジメン:1クール14日間

	投与量	実際の投与量	投与時間	投与日
エピルビシン注(EPI)	30mg	mg	肝動注	Day1

●Day1

- ①エピルビシン注 30mg
- ②リピオドール480注10mL

備考:

《化学療法レジメン》

2020年7月1日改訂

氏名

@PATIENTNAME 様

適応疾患: 肝細胞がん
レジメン名: ③ミリプラチン肝動注
() クール目

●レジメン: 1クール28日間

	投与量	実際の投与量	投与時間	投与日
ミリプラ注	70mg	mg	肝動注	Day1

●Day1

①ミリプラ注 70mg + ミリプラ用懸濁用液 1A

備考:

《化学療法レジメン》

2023年4月4日作成

氏名

@PATIENTNAME

様

適応疾患: 肝細胞がん

レジメン名: ④アテゾリズマブ+Bmab

() クール目

●レジメン: 1クール21日間

	投与量	実際の投与量	投与時間	投与日
テセントリク注	1200mg/body	1200 mg	60分間DIV ^{※1}	Day1
アバスチン注(Bmab)	15mg/kg	mg	90分間DIV ^{※2,3}	Day1

※1 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降の投与時間は30分間まで短縮できる。

※2 初回投与の忍容性が良好であれば、2回目の投与は60分間で行っても良い。

※3 2回目の投与においても忍容性が良好であれば、それ以降の投与は30分間投与とする。

●Day1

①テセントリク注+ 生食250mL (30分-60分)

②生食50mL (全開)

③アバスチン注+生食100mL (30-90分)

④生食50mL (全開)

備考:

《化学療法レジメン》

2024年11月19日作成

氏名

@PATIENTNAME

様

適応疾患:胆道がん

レジメン名: ⑤デュルバルマブ

() クール目

●レジメン: 1クール28日間

	投与量	実際の投与量	投与時間	投与日
イミフィンジ注	1500mg/body [※]	1500 mg	60分間DIV	Day1

※1 体重30kg以下の場合は1回投与量は20mg/kgとする。

●Day1

①イミフィンジ注+生食250mL (60分)

②生食50mL (フラッシュ用)

備考: